

一般社団法人日本歯科専門医機構
令和6年度第3回理事会（定例） 議事録

1 開催日時 令和6年6月20日（木）14時00分～14時45分

2 開催場所 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール3F

3 出席者（敬称略）

(1) 理事数（定足数）ならびに出席理事数とその氏名（敬称略、順不同）

理事現在数 15名（定足数8名）

出席理事数 11名

出席者 会場参加 今井 裕、砂田勝久、伊藤孝訓、木本茂成
古郷幹彦、浅海淳一、宮脇正和

WEB参加 藤田一雄、鳥山佳則、松村英雄、豊田郁子

欠席者 村上伸也、小方頼昌、丹羽 均、丸川珠代

(2) 監事現在数ならびに出席監事数

監事現在数 2名

出席監事数 2名

出席者 会場参加 横山敏秀

WEB参加 永井裕之

(3) オブザーバー

出席者 会場参加 丸山高人、市川哲雄

WEB参加 厚生労働省医政局歯科保健課 中園健一 課長補佐
木村博人

議長は、定款31条第1項により理事長が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。開会に先立ち、本日の理事会には、丸山高人顧問弁護士、厚生労働省医政局歯科保健課から中園課長補佐、木村博人専門医申請学会評価認定委員会委員長、市川哲雄専門医制度整備委員会委員長がオブザーバーで出席する旨が報告された。

4 開会の辞

藤田副理事長が開会を宣し開会した。

5 挨拶

今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。

厚生労働省医政局歯科保健課 中園課長補佐より挨拶があった。

6 令和6年度第2回理事会（臨時）議事録（案）の確認

砂田専務理事より、令和6年度第2回理事会議事録（案）について説明があり、基本的に了解が得られた。なお、意見、修正等がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう依頼された。

7 報告

(1) 庶務報告

砂田専務理事より、令和6年5月29日以降に開催した会議等について報告があった。

(2) 会計報告

木本業務執行理事より、令和6年4月1日から令和6年5月31日までの会計収支計算書について報告があった。

(3) 委員会報告

- ① 砂田専務理事より、専門医申請学会評価認定委員会において保存歯科専門医（仮称）制度の運用審査を実施したことについて報告がなされた。
- ② 浅海理事より、共通研修評価認定委員会における各学会からの申請ならびに認定状況について報告された。

(4) 新たな専門領域に関する協議の進捗状況

砂田専務理事より、新たな専門領域に関する協議の進捗状況として、インプラント歯科専門医、総合歯科専門医、歯科保存専門医ならびに矯正歯科専門医に関する協議の状況について報告があった。藤田副理事長から本機構の専門医を取得する条件として「日本歯科医師会の会員である」という文言を追加することを今後、協議いただきたい旨の意見が出された。今井理事長から既に一度協議を行っており、法的に難しい問題があるということで現在に至っているとの回答があった。

(5) ワークショップ報告書

伊藤業務執行理事より、ワークショップ報告書が完成し、理事等に発送したことが報告された。

(6) 広報活動について

砂田専務理事より、漫画制作の進捗状況について報告がなされた。

(7) 認定証について

砂田専務理事より、年度毎の認定証印刷発送等に関する進捗状況について報告がなされた。

(8) 機構主催共通研修の追加開催について

砂田専務理事より、機構主催共通研修の追加開催について報告があり、現在、運営委託業者と具体的な内容について調整を行っている旨の報告があった。古郷理事より学会による受講料の違いについて質問があった。砂田専務理事より日本口腔インプラント学会ならびに日本顎顔面インプラント学会会員を対象とした研修は新規の開催となること、それ以外の学会分については追加の開催ということで受講料を設定している旨の回答がなされた。

(9) 補綴歯科専門医について

砂田専務理事より、補綴歯科専門医制度における申請書類に一部不備があり、申請団体に修正のうえ再提出を求めたところ、今回、正しく修正された資料が提出されたことが報告された。

(10) 日本歯科専門医制度概報（仮称）の作成について

砂田専務理事より、日本歯科医学会連合（連合）より提案された日本歯科専門医制度概報（仮称）の発刊について、理事会で了解が得られた旨を連合に回答したことが報告された。

(11) その他

今井理事長より、告示の変更を受けて、学会の在り方、機構の在り方を明確にし、専門医機構に倣って学会に1次審査を委嘱、2次審査を機構が施行し認証することを明確にするよう、整備指針の変更を協議していることが報告された。

8 審議事項

第1号議案 運用審査

今井理事長より運用審査について審議の依頼があった。木村専門医申請学会評価認定委員会委員長から矯正歯科専門医制度ならびに歯科保存専門医制度の運用審査の状況について説明があり、総じて適正かつ公正に運用されている旨の報告がなされた。

これに対し、理事からは特に意見はなく、審議のうえ承認された。

9 協議事項

(1) 今後の機構運営について

砂田専務理事より、今後の機構運営について理事に意見を求めたが、特に意見はなかった。

(2) その他

① 丸山共通研修評価認定委員会委員長より、このたび、矯正歯科専門医制度ならびに歯科保存専門医制度が認定されたことに伴い、共通研修認定申請書の単位認定専門領域の名称欄を追加修正する旨の報告があった。

② 今井理事長より、本日をもって現執行部での活動が終わるにあたり、理事の先生方に対し謝辞が述べられた。

10 閉会の辞

鳥山副理事長から、議題の審議等が終了した旨が宣され、閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和 年 月 日

議長・議事録作成者

理事長 今井 裕 (印)

監事 横山 敏秀 (印)

監事 永井 裕之 (印)